

熊本県立大学

国文研究

第六十七号

二〇二二年九月

目次

加島英国（吐洲）宛黄花庵升六書簡の翻刻と解題 ——都市の俳諧宗匠と地方俳人の関係——（解題篇）	湯谷 祐三……	1
二〇二一年度開講科目及び担当者一覧	……………	29
二〇二一年度 修士論文一覧	……………	31
二〇二一年度 卒業論文題目一覧	……………	32
読点の研究	門田 優弥……	52(37)
熊本市方言における待遇表現	日高 朱梨……	70(19)
宮崎県諸県方言の「さみもさみ」構文について	永山 紫風……	88(1)

編輯後記

第六十七号をお届けします。本号に掲載した卒業生論稿三本は、いずれも前年度卒業論文を元にしたもの。恰も日本語学特輯号のような様相を呈していますが、特に意図したものではありません。加えて本学科専任の鈴木教授推薦により、共同研究者である湯谷氏から関聯論文の御寄稿がありました。分量がやや多くなっていますが、教員原稿であることと、今回特別措置として執筆料を戴いていることから、全文掲載を認めるところと致しました。

本誌は熊本県立大学文学部日本語日本文学科教員が編輯し、同日本語日本文学会にて発行しています。本会は同学科教員・在学生（大学院生含む）と卒業生の有志を会員とし、年会費として教員一般は二千円・学生（院生含む）は千円を徴収しています。（在学生分は入学当初に一括徴収）。会費納入状況が分からない場合等は、熊本県立大学日本語日本文学科へ御連絡ください。

寄稿は会費を納入している同会会員に限りませんが、今回湯谷氏の論は先述の事情により特別に掲載するところとなったものです。結果として会財政にとつても一助となりましたが、会の懐事情は相変わらず厳しいままです。会員の皆様の御寄稿と共に、会費納入への御協力を是非にお願い申し上げます。（G）

「国文研究」第六十七号

印刷 二〇二二年九月十五日

発行 二〇二二年九月二十二日

編集・発行

熊本県立大学日本語日本文学会

熊本市東区月出三丁目一番一〇〇号

印刷 ㈱啓文社

☎ 〇九六―三六八―八一〇〇

執筆者紹介

湯谷 祐三 愛知県立大学非常勤講師

門田 優弥 本学卒業生

日高 朱梨 本学卒業生

永山 紫風 本学卒業生